

Lesson 1 英語で落語！ ～笑いは最良のコミュニケーション～

Part 1

桂かい枝さんはプロの落語家です。彼は海外の多くの国々で英語落語を公演しています。
3人の日本人の高校生と彼らのALTが、かい枝さんにインタビューしています。

① ALT：かい枝さんは、なぜ英語落語をやり始めたのですか。

かい枝：世界中の人々と落語を共有したいからです。日本語だけで落語を公演すると、
このすばらしい日本文化の一部を日本にいる人々としか共有できないからです。

② ALT：なるほど。いくつの国で公演してきたのですか。

かい枝：そうですね、20 か国を超える 100 以上の都市で英語落語を公演してきました
が、その数は増え続けています。

ALT：100 以上の都市で？ それはすごいですね！

Part 2

③ 生徒1：そういった海外の国々で公演するときに、何か苦労したことはありますか。

かい枝：はい。（たとえば）ニューヨークではステージがなかったので、私は1本脚のテ
ーブルの上に座らなければなりませんでした。落語では、演者はお客さんよりも高い
ところに座るべきなのです。シカゴでは、私が登場人物の1人として「こんにちは」
と言うと、お客さんは私が自分たちに話しかけているのだと思って、「こんにちは」と
返してきました。その人たちは、演者が異なる登場人物を演じるために、右や左を見
ることを知らなかったんですね。

④ 生徒1：それはとても愉快ですね。外国の人々が落語のユーモアを理解することは
難しいですか。

かい枝：いいえ。落語は単なる短い冗談ではなくお話ですし、落語は私たちの日常生活
や平凡な登場人物についての話です。たとえ違う国に住んで異なる文化を持ってい
ても、人間の暮らしぶりはそんなに変わらないんですよ。

Part 3

⑤ 生徒2：日本人も英語落語を楽しめると思いませんか。

かい枝：はい、そう思います。日本人は、それが英語のリスニングテストだと思うと緊

張します。でも、落語はそのようなものとは全然違います。落語はことばと表情と身振りの芸術です。わかりやすいものです。あなたたちも自然に笑えるでしょう。

6 生徒 2：それを聞いてよかったです。では、英語落語を行うことは英語力を向上させるのに役立つと思いますか。

かい枝：もちろんです！ 外国人と話すとき、あなたの英語を彼らが理解しているか、確信が持てないでしょう。でも落語では、その人が笑っていれば、あなたの英語を理解したということになります。自分の話を英語で理解してもらうのはとてもうれしいことです。笑いは最良のコミュニケーションであり、コミュニケーションを楽しむことは、あなたの英語力向上に役立ちます。

Part 4

7 生徒 3：外国で英語落語を行うことから何を学びましたか。

かい枝：インドで英語落語をやったとき、私は牛について冗談を言いました。でも、牛はその国では神聖な動物なので、私に怒る人がいたんです。この経験を通して、英語を話せるだけでは十分ではないのだと学びました。話している人々の文化を尊重することも重要なのです。

8 生徒 3：なるほど。日本の高校生に対するメッセージはありますか。

かい枝：もちろんです。私はよくほかの国々で落語をやります。多くの人々が、第二言語か外国語として英語を話していることに気づきます。それはつまり、英語を話せれば、さまざまな国の人々とコミュニケーションできるということです。あなたがたが英語を学ぶことを楽しみ、翼を広げて世界中を旅してくれることを願っています。